

産業労働

活気とにぎわいのあるまちづくり



継続 地元農産物の販路拡大と知名度向上 ▶240万円 -----

県の青果物銘柄産地に「長なす」が、銘柄推進産地には「きゅうり」が新たに指定されました。生産者やJA茨城むつみ等と協力し、高品質で信頼性・安全性の高い地元農産物の販路拡大と知名度向上を図ります。



生活環境

安全で快適なまちづくり



新規 市営住宅の適正管理 ▶7,750万円 -----

市営住宅の住環境を維持するため、計画的な修繕・改修を進めます。今年度は赤松市営住宅の改修工事と磯部第一市営住宅の改修設計を行います。



都市基盤

魅力的で利便性の高いまちづくり



継続 幹線道路の整備 ▶4億9,484万円 -----

新4号国道アクセス道路および桜町上辺見線南町工区の整備を引き続き進めるとともに、下大野線および桜町上辺見線古河工区において用地調査等を実施します。



行財政

まちづくりを支える行政経営



拡充 包括管理活用施設の拡大 ▶4億660万円 -----

庁舎管理における機器保守点検、警備、清掃等で導入してきた包括管理について今年度から学校、保育所、文化施設等へ拡大します。包括管理により効率的で適正な施設管理を進めます。



市民協働

地域 みんなでまちづくり



継続 SDGsの普及促進 ▶100万円 -----

SDGs未来都市推進補助金による民間主体の取り組みを支援します。市民・企業・行政などが連携しながら、地域におけるSDGsの普及促進を図ります。



健康福祉

互いに支え合うまちづくり



継続 不妊治療の支援 ▶300万円 -----

不妊治療を受ける人への経済的支援として、県の不妊治療費助成事業を活用し、助成額を引き上げ、先進医療に対する支援を行います。



新規 RSウイルス母子免疫ワクチン定期接種の開始 ▶2,464万円

生まれてくる赤ちゃんをRSウイルス感染症から守るため、RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種を開始します。



教育文化

人が育ち文化の息づくまちづくり



新規 小中学校教室等のLED照明改修 ▶3億8,354万円 -----

節電効果の向上やカーボンニュートラルの推進を目的として、小中学校の照明設備を3年計画でLED照明へ改修します。



継続 (仮称)古河市新公会堂の整備 ▶129万円 -----

現在、実施方針や管理運営計画、要求水準書を作成しています。多くの人に親しまれる魅力的な施設を目指して引き続き整備を進めます。

